

月刊びゃっきープレス

2007

無料配布

↑あたりまえ

10月号

毎月初回ライブ日発行

発行 (謝)びゃっきーライブ連盟
http://www.satram.jp/byacky/
byacky@satram.jp

配布 びゃっきーご本人かライブハウスの人



役にたたない偏重サイト
情報がグレードダウン!!

アクセス不要
http://www.satram.jp/
info@satram.jp

byacky press

東北旅レポート 岩手編

熱い温泉はぬるくしろ
前沢牛モウ最高



WEB Release 2.0 も真っ青。



台風の小岩井農場。誰もいない。

わんこそばに挑戦

台風直下の農場ツアー

今月から始まった「東北旅レポート」ももはや「岩手編」を残すのみとなった。天気にも恵まれ、台風直撃の中小岩井農場へ行ったり、岩手県ならではの屋内プールへ行ったり、余すところなく岩手を堪能した。そんなびゃっきー岩手旅行の様を超駆け足でレポートする。

2007年9月初旬、びゃっきーは岩手旅行へと出かけた。当初の目的は「わんこそば」。一生に一度は食べておかねばなるまいと岩手ツアーを企画した。荒天にも恵まれ、台風が関東を襲う直前に東北へと逃れ、仮初めの安寧を手にする。その日はとりあえず、旅館について、山のような夕食をご馳走になる。さすがに岩手、海の幸が盛り沢山だが、前沢牛というのがどうにもうますぎて、海産物などどうでもいい気分になった。

二日目、盛岡冷麺というのを食べ、雨の中、レンタカーを走らせ、街に向かう。冷麺屋というのには存在しない。焼肉屋の一メニューである。仕方ないので焼肉と冷麺を食べる。盛り沢山の旅館の晩飯に思い馳せながら無理に食う。その後は雨が降っているの、「けんじワールド」なる屋内プールへ行く。流れたり波が出たりスライダーがあったり、宮沢賢治もこんなことをして遊んでいたのかと思うと感慨深いものがある。その夜はまた山の珍珠が盛り沢山。しかしやはり前沢牛というのがどうにもうますぎて、他はどうでもいい気分になった。

食後は当然温泉に入る。前日は大浴場に入ったが、少し贅沢をして、貸切風呂に入る。とは言ってもただか千円である。それでサウナ付きのかなり広い風呂を貸し与えられた。お得以外のなにもでもない。しかし温泉というのはどうしてこう熱いのだろうか。三日目、台風直撃。予定していた小岩井農場へ行く。

温泉も前日に引き続き貸切風呂にする。貸切なのをいいことにガンガン水で薄めてぬるくする。四日目の朝晴れたので再度小岩井農場にチャレンジしたりしたが、スペースがないのでここで終わりにする。(びゃっきー)

何もやっていない。仕方ないので片っ端から土産屋をチェックする。修学旅行生も何校かいた。不運な奴等だ。農場は早めに切り上げ、この旅の主目的「わんこそば」に挑戦する。やる前はうまそうに見えたのだが、いざ食ってみると、ぬるい伸びびてるわ、こんなものを100杯も食うのはどうかしている。オレは87杯でギブアップした。とにかく気持ち悪かった。その後は雨が降っているの、「けんじワールド」なる屋内プールへ行く。流れたり波が出たりスライダーがあったり、宮沢賢治もこんなことばかりしてれば、確かに木偶の棒と呼ばれるのもうなずける。その夜は以下同文で前沢牛である。